

菜種の搾油体験ワークショップ&中田の向日葵見学会

泉区制40周年や2027年国際園芸博覧会に向け、着実に取組を進める「IZUMIサーキュラー・イエロー・プロジェクト」。
このプロジェクトは、横浜市泉区の休耕地で菜の花とひまわりを栽培し、収穫した種から油を搾り、廃食油を回収・循環させることで地域循環型社会を構築することを目的としたもの。子ども、高齢者、障害者など多様な世代や立場の人々が参画し、地域内でのエネルギー自給率100%の実現を目指しています。
今回のワークショップでは、開く会の汲沢農園で採取された菜種を子どもや若者たちを中心に、地域のみんなで絞り、泉区産の菜種油を商品化するための第1歩を踏み出すと共に、泉区中田地区の休耕地や校庭にみんなで植えた向日葵の花を鑑賞し、体感し、その活用方法について考えます。

日 時：2026年8月2日（日）午前9時30分～正午

場 所：共働舎（社会福祉法人開く会）を中心とする中田地区

対 象：子ども・若者を中心とする市民の皆様

集 合：午前9時30分に共働舎に集合

参加費：無料（なお志としてご家庭等の廃食油をお持ち頂けると大変に有難いです）



※何方でも参加できます！参加を希望される方は、
共働舎（TEL045-802-9955）までご一報ください。

また当日は、歩きやすい軽装でお越しください。

主催：IZUMIサーキュラー・イエロー・プロジェクト
泉区中田地区経営委員会
横浜イノベーション推進機構

